



:。 *

:*:☆: 大阪府細胞検査士会 メールジャーナル

*:。 * 2026年2月号

..*:☆:。



:☆★:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*

【目次】

◆ 1 <お知らせ>

◆ 2 <会員コラム>

大手前病院 病理検査室

西山 真史

◇ 編集後記

深田 知也

:☆★:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*

☆ ~~~~~

★ ◆ 1 <お知らせ>

☆ ~~~~~

★ 1) 第52回学術研修会のお知らせ (大阪府細胞検査士会主催)

☆ 2) 第50回学術集会のお知らせ (大阪府臨床細胞学会)

★ 3) 第5回胆膵細胞診勉強会のお知らせ

1) 第52回学術研修会のお知らせ (大阪府細胞検査士会主催)

【日時】 2026年2月22日（日） 12：30 ～ 17:50

【会場】 大阪国際がんセンター 大講堂

【開催方法】 現地及びWEBによるハイブリッド開催

【参加費】 大阪府細胞検査士会 会員：無料

大阪府細胞検査士会 非会員：1,000円

プログラム、及び参加方法につきましてはお手数ですが[当会 HP](#)をご参照ください。ウェビナー参加リンクもこちらにございます。

2) 第50回学術集会のお知らせ（大阪府臨床細胞学会）

【テーマ】 「ミyakミyakと紡ぐ細胞診」

【日時】 2026年3月14日（土） 13：30 ～ 17：30

【会場】 関西医科大学 枚方学舎 加多乃講堂

【開催方法】 現地開催

プログラム等詳細は、後日メールもしくは[大阪府臨床細胞学会 HP](#)にてお知らせいたします。

3) 第5回胆膵細胞診勉強会のお知らせ

【内容】

（開会）

久留米大学病院 臨床検査部：内藤 嘉紀 先生

（ショートレクチャ）

座長：東海大学医学部附属八王子病院 病理診断科 田尻 琢磨 先生

タイトル：肝外胆管癌病理の基礎

演者：久留米大学医学部病理学講座 中山 正道 先生

（症例①）

座長：富山大学学術研究部医学系 病理診断学講座 平林 健一 先生

演者：金沢大学附属病院 病理診断科 水口 敬司 先生

（症例②）

座長：東海大学医学部附属八王子病院 病理診断科 杉山 朋子 先生

演者：久留米大学病院 病理診断科・病理部 河原 明彦 先生

【日時】 2026年2月24日(火) 18:00-

【開催形式】 WEB 開催

【定員】 先着 100名

Zoom 接続情報：<https://zoom.us/j/95829210488?pwd=io13R...>

ミーティング ID: 958 2921 0488 / パスコード: 722706

【お問い合わせ】 事前質問等がある場合は、以下の宛先までメールにてご連絡ください。

担当: 久留米大学 河原 明彦 先生

メール: akihiko4@med.kurume-u.ac.jp

★ ~~~~~

☆ ◆ 2 <会員コラム>

★ 「シンガポール旅行」

☆ ~~~~~

★ 大手前病院 病理検査室

西山 真史

まずはこの場をお借りして、一昨年「大阪医療技術学園専門学校 細胞検査士認定試験対策講座」にご尽力いただいた先生方、ならびに勉強会を開催して下さった大阪国際がんセンターの皆さまに、心より御礼申し上げます。また、おかげさまでこのたび細胞検査士認定試験に合格することができました。ひとえにご指導・ご支援いただいた皆さまのお力添えの賜物と、深く感謝申し上げます。

さて、話は変わりますが、先日新婚旅行でシンガポールを訪れました。シンガポールといえば、マーライオンや、屋上に船が乗っているような独特の外観で有名なマリーナベイ・サンズを思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。今回は、実際に現地を訪れて感じた「驚き」をいくつかご紹介したいと思います。

まず驚いたのは、物価の高さです。全体的に日本よりやや高い印象でしたが、特にお酒の価格には驚かされました。コンビニでビールを1本買おうとすると1,000円以上することもあり、思わず手に取るのをためらってしまいました。また、たばこは1箱2,000円以上とかなり高額です。喫煙される方は、シンガポール旅行の際には心づもりをしておいた方がよさそうです。

次に印象的だったのが、罰金制度です。多民族国家であるシンガポールでは、秩序を保つためにさまざまな罰金行為が定められています。電車内には飲食・喫煙・ドリアンの持ち込み禁止を示す掲示があり、違反した場合の罰金額も決して安くありません。そのほかにも、公共トイレで水を流さないことや、ガムの持ち込み・所持など、日本ではあまり耳にしないような行為にも罰金が科されるそうです。

一方で、そのような厳しいルールがあるからこそ、街はとても清潔で治安も良く、公共交通機関も快適でした。観光客であっても安心して過ごせる環境が整っており、初めての海外旅行先としても魅力的な国だと感じました。

さまざまな決まり事に少し緊張しながらの滞在でしたが、そのおかげで快適で安全な時間を過ごすことができました。帰国後もふとルールを意識してしまうほど印象に残る旅となり、個人的には「また行きたい国」の一つです。皆さまも機会があれば、ぜひシンガポールを旅先の候補に加えてみてください。

◆◆ 編集後記 ◆◆

深田 知也

「暦の上では春！」なんて言われても、まだまだガクブルな毎日ですね。恵方巻を頬張り、チョコを堪能した後は、鼻がムズムズ…そう、花粉の足音が。春は待ち遠しいですが、複雑な気分ですね。皆様も暖かくして、元気に乗り切りましょう。

2026年2月20日

※メールジャーナル登録アドレスの変更や問い合わせ等につきましては、下記メールアドレスへご連絡ください。

osakactshomubu@gmail.com

※メールジャーナル関係以外の問い合わせにつきましては、大阪府細胞検査士会事務局あて下記メールアドレスへご連絡ください。

osaka-kensashi@osakacity-hp.or.jp